

今回のお知らせ

- 原子力防災への取り組み
- 柏崎刈羽原子力発電所7号機の審査状況等
- 新潟本社ホームページのリニューアル

原子力防災への取り組み

社会福祉施設に入所する方々の避難等に関する新潟県との協力協定の締結

2020年10月16日、当社は新潟県と「原子力防災に関する協力協定」を締結いたしました。この協定により、平時から要員や資機材の協力体制を構築し、新潟県が実施する原子力防災訓練の振り返りに協力していくことで、協力体制等の改善を行ってまいります。当社は、今後も原子力災害に対する事業者としての責務を確実に果たしていくとともに、原子力防災の対応力向上に取り組んでまいります。具体的な協定内容は、以下の4つがあります。

①スクリーニング^{*1}に関する要員および資機材の支援

- 原子力災害時の住民避難に必要なスクリーニングの要員手配
- スクリーニングに必要な測定器等の資機材の支援

②社会福祉施設に入所する要配慮者の避難に関する要員および車両の支援

- PAZ^{*2}内にある22箇所の入所型社会福祉施設の要配慮者を搬送可能な福祉車両（ストレッチャー車）31台と要員62名を確保

③放射性物質拡散予測情報の提供

- 当社の有する放射性物質拡散予測情報を新潟県へ提供

④訓練を通じた原子力災害時における協力体制の確認並びに訓練結果を踏まえた協力体制の検証および見直し

- 新潟県が実施する原子力防災訓練の振り返りに協力していくことで、スクリーニング等の技能向上と協力体制の検証や改善を行う

※1 スクリーニング：放射性物質が衣類や車両等に付いていないか検査を行う

※2 PAZ：発電所を中心とした概ね半径5km圏



福祉車両（ストレッチャー車）

当社ホームページより、協定の詳細をご覧ください。



新潟県原子力防災訓練への参加

当社は、2020年10月20日・21日・24日の3日間、新潟県が開催した原子力防災訓練に参加いたしました。

訓練には、県内30市町村や内閣府、原子力規制庁等の約65機関と住民の皆さまが参加し、柏崎刈羽原子力発電所の重大事故を想定した「情報伝達」、「発電所内の負傷者搬送・措置」、「住民避難・屋内退避」等の訓練が行われました。

当社からは約140名の社員が参加し、災害対策本部や自治体等への情報伝達、スクリーニング、福祉車両を用いた要配慮者の搬送等の訓練を実施しました。今後、新潟県の訓練結果の検証に協力し、原子力防災の対応力向上に取り組んでいきます。



情報伝達訓練の様子



スクリーニングの様子



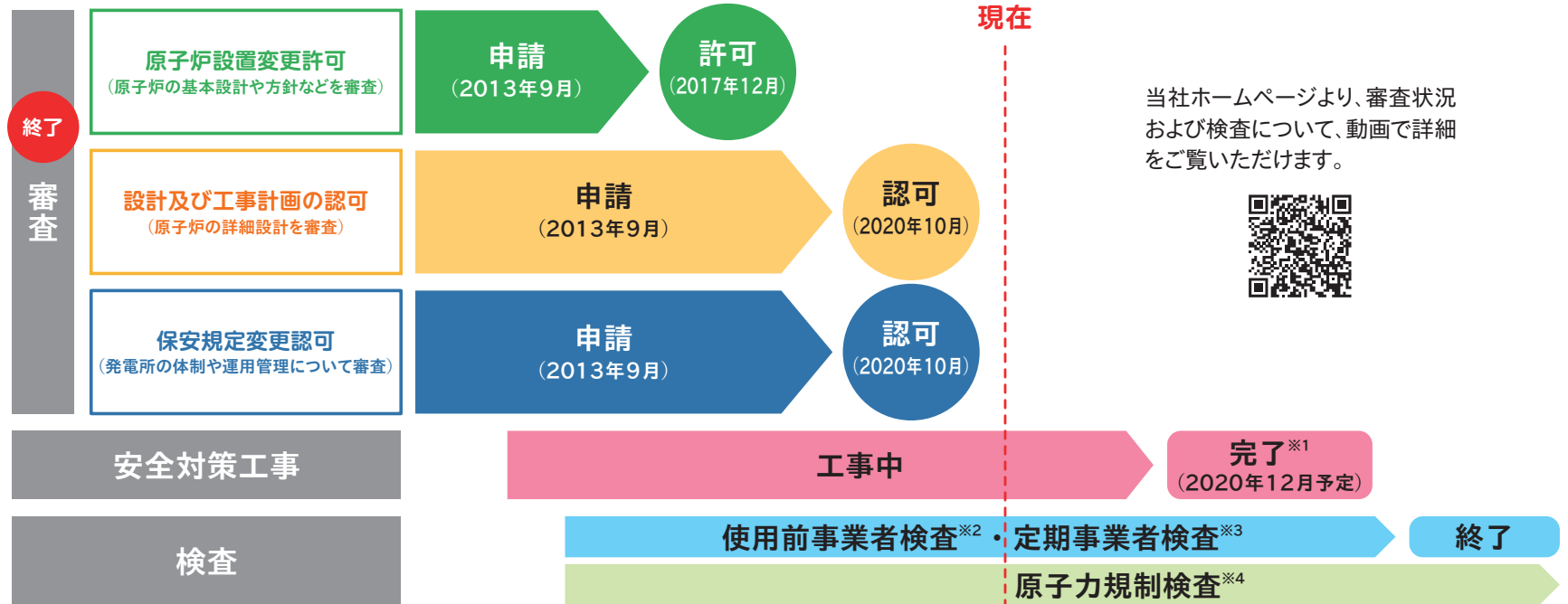
要配慮者の搬送訓練の様子

原子力防災の取り組みを充実・強化してまいります。

柏崎刈羽原子力発電所7号機の審査状況等

2020年10月30日、発電所の体制や運用管理について審査する「保安規定変更認可」を受領いたしました。これにより、原子力規制委員会による7号機の審査が一通り完了いたしました。引き続き、安全対策工事を一步一步着実に進めていくとともに、工事が完了した設備が正常に機能するかなど、さまざまな検査も行いながら発電所の安全性を確認してまいります。

< 審査の状況等について(2020年11月6日時点) >

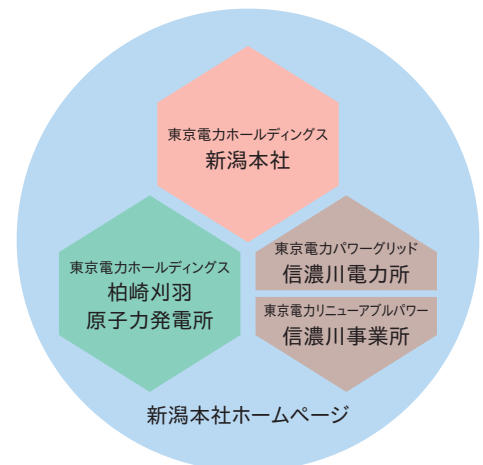


※1 安全対策工事の完了時期は、再稼働時期を示すものではなく、工事計画の進捗等によっては変更となる可能性があります
 ※2 使用前事業者検査：設計通りに安全対策工事が行われているかなどについて、当社が主体となって行う検査(2020年8月より開始)

※3 定期事業者検査：主要設備が国の定める基準を満たしているかについて、当社が定期的に確認する検査
 ※4 原子力規制検査：発電所の設備や当社が実施する検査などについて、国の検査官が随時、監視・評価する検査

新潟本社ホームページのリニューアル

このたび、柏崎刈羽原子力発電所を含め、新潟県内に拠点を構える事業所のホームページを統合し、新潟本社のホームページとして、リニューアルいたしました。これまで各事業所で発信していたコンテンツを整理し、発電所の安全対策やイベント情報など、新潟県の皆さまにより分かりやすくご紹介しておりますので、ぜひ、ご覧ください。



ホームページは、
こちらからご覧いただけます。



コンテンツ (例)



発電所の安全対策情報



イベント情報



学べる映像・知りたい情報